

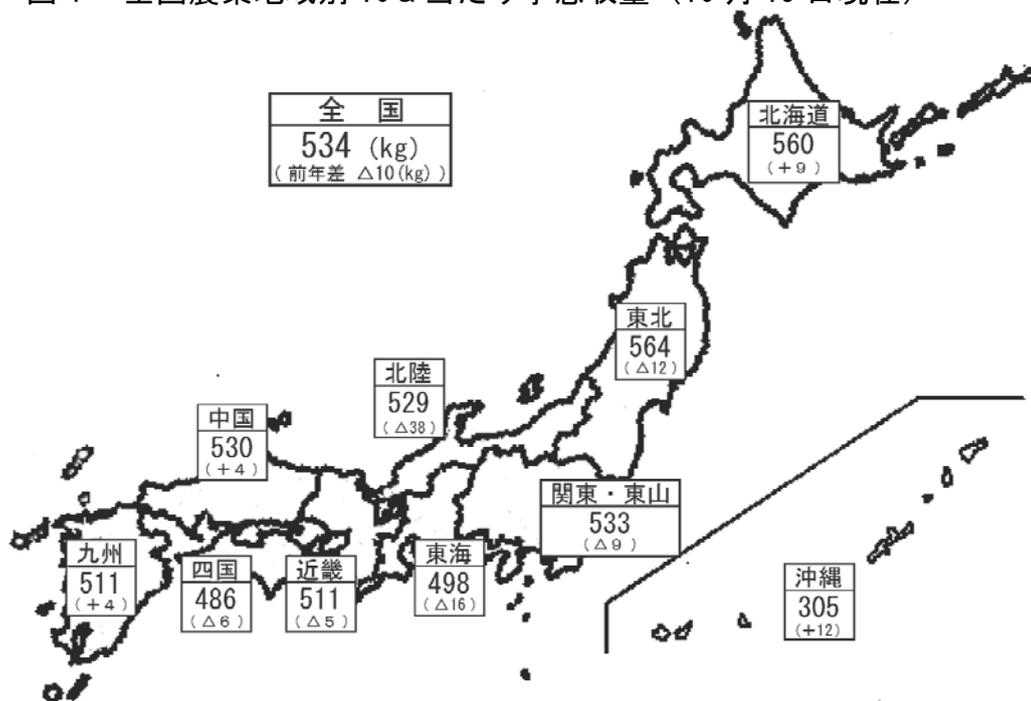
## 平成29年産水稻の作付面積及び予想収穫量(10月15日現在)

— 予想収穫量(主食用)は730万9,000tの見込み —

### 【調査結果の概要】

- 1 平成29年産水稻の作付面積(子実用)は146万5,000haとなり、前年産に比べ1万3,000ha減少した。うち主食用作付見込面積は137万haとなり、前年産に比べ1万1,000haの減少が見込まれる。
- 2 全国の10a当たり予想収量は534kgとなり、作柄の良かった前年産に比べ10kgの減少が見込まれる。  
また、農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の作況指数は100となる見込み。
- 3 以上の結果、予想収穫量(子実用)は782万5,000tとなり、前年産に比べ21万7,000tの減少が見込まれる。このうち、主食用の予想収穫量は730万9,000tとなり、前年産に比べ18万7,000tの減少が見込まれる。

図1 全国農業地域別10a当たり予想収量(10月15日現在)



- 作付面積(子実用)とは、青刈り面積(飼料用米等を含む。)を除いた面積である。
- 主食用作付見込面積とは、水稻作付面積(青刈り面積を含む。)から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等(備蓄米、加工用米、新規需要米等)の作付面積を除いた面積(見込み)である。
- 10a当たり予想収量及び予想収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 本調査は、収穫を終えた地域では刈取り実測により行ったが、一部収穫を終えていない地域ではもみ数等を実測し、その後の登熟については気象が平年並みに推移するものとして推定する方法により行った。したがって、今後の気象条件により作柄は変動することがある。なお、台風第21号による影響は現在調査中である。

本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 [http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/index.html#y4](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y4) 】

◎ 水稻調査結果の主な利活用

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針及び米穀の需給見通しのための資料
- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の交付金算定のための資料
- ・ 農業災害補償法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業における共済基準収穫量算定のための資料

◎ 累年データ

水稻（子実用）の年次別推移（全国）

年産	作付面積 (子実用)	10a当たり 収量	収穫量 (子実用)	参 考		
				主食用 作付面積	収穫量 (主食用)	作況指数
	ha	kg	t	ha	t	
平成9年産	1,944,000	515	10,004,000	…	…	102
10	1,793,000	499	8,939,000	…	…	98
11	1,780,000	515	9,159,000	…	…	101
12	1,763,000	537	9,472,000	…	…	104
13	1,700,000	532	9,048,000	…	…	103
14	1,683,000	527	8,876,000	…	…	101
15	1,660,000	469	7,779,000	…	…	90
16	1,697,000	514	8,721,000	…	…	98
17	1,702,000	532	9,062,000	…	…	101
18	1,684,000	507	8,546,000	…	…	96
19	1,669,000	522	8,705,000	…	…	99
20	1,624,000	543	8,815,000	1,596,000	8,658,000	102
21	1,621,000	522	8,466,000	1,592,000	8,309,000	98
22	1,625,000	522	8,478,000	1,580,000	8,239,000	98
23	1,574,000	533	8,397,000	1,526,000	8,133,000	101
24	1,579,000	540	8,519,000	1,524,000	8,210,000	102
25	1,597,000	539	8,603,000	1,522,000	8,182,000	102
26	1,573,000	536	8,435,000	1,474,000	7,882,000	101
27	1,505,000	531	7,986,000	1,406,000	7,442,000	100
28	1,478,000	544	8,042,000	1,381,000	7,496,000	103
29(見込み)	1,465,000	534	7,825,000	1,370,000	7,309,000	100

資料：農林水産省統計部『作物統計』

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である（以下同じ。）。
- 2 10a当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 3 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積である（以下同じ。）。
- 4 作況指数は、平成27年産からは全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70mmのふるい目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
- 5 「…」は、調査を欠くことを示している。

## 水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a 当たり収量及び収穫量（子実用）

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合 45%）以上に相当するよう、ふるい目幅 1.70mm 以上で選別された玄米の重量としている（21 ページ【参考 1】参照）。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別 10a 当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

表 1 ふるい目幅別重量分布状況の推移

年 産	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成24年産	100.0	0.6	1.0	1.5	2.2	13.0	81.7
25	100.0	0.8	1.3	1.9	2.7	14.5	78.8
26	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
27	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	15.3	77.8
28	100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
29(概数値)	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.2	76.4
平均 値	100.0	0.7	1.3	1.8	2.5	14.3	79.4
対平均差(ポイント)	0.0	0.2	0.2	0.3	0.4	1.9	△ 3.0

注：1 平均値は、直近 5 か年の重量割合の平均である。

2 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ。）。

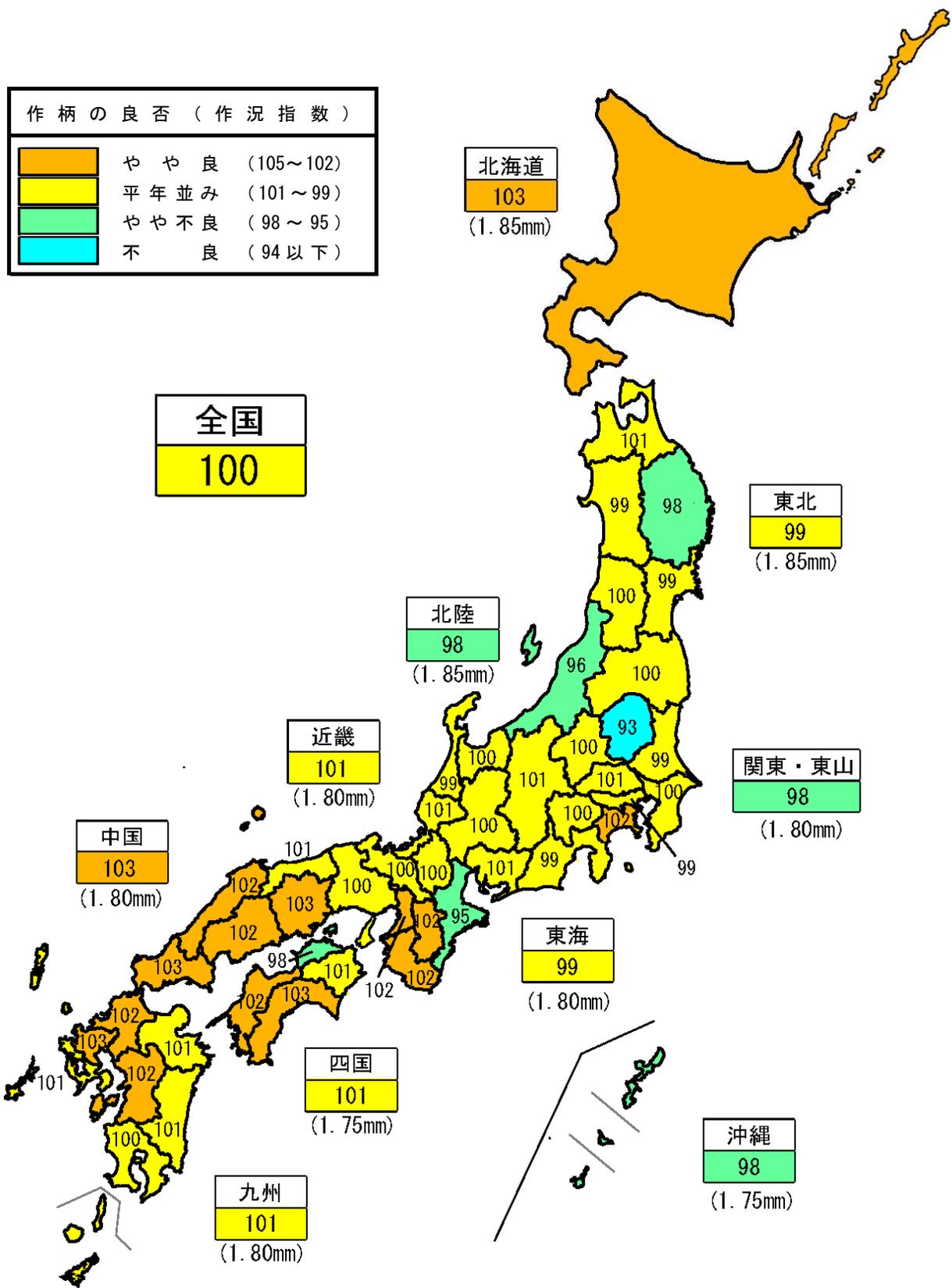
表 2 ふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）の推移

年 産	単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上	
平成24年産	10a 当たり収量	kg	540	537	531	523	511	441
	収穫量	t	8,519,000	8,468,000	8,383,000	8,255,000	8,067,000	6,960,000
25	10a 当たり収量	kg	539	535	528	517	503	425
	収穫量	t	8,603,000	8,534,000	8,422,000	8,259,000	8,027,000	6,779,000
26	10a 当たり収量	kg	536	532	524	513	499	420
	収穫量	t	8,435,000	8,368,000	8,249,000	8,081,000	7,853,000	6,613,000
27	10a 当たり収量	kg	531	527	519	509	494	413
	収穫量	t	7,986,000	7,922,000	7,810,000	7,651,000	7,435,000	6,213,000
28	10a 当たり収量	kg	544	540	534	524	511	435
	収穫量	t	8,042,000	7,986,000	7,889,000	7,752,000	7,559,000	6,434,000
29 (概数値)	10a 当たり収量	kg	534	529	521	510	494	408
	収穫量	t	7,825,000	7,755,000	7,637,000	7,473,000	7,246,000	5,978,000
	対前年比	%	97	97	97	96	96	93

注：1 ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、全国の10a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量(子実用)とは、全国の予想収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

図2 全国農業地域・都道府県別作況指数（10月15日現在）  
【農家等が使用しているふるい目幅ベース】



注：1 作況指数は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

2 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県の作況指数は早期栽培、普通期栽培を合算したものである。また、沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから、沖縄県計の作況指数の算出には、第一期稲の10a当たり収量と第二期稲の10a当たり平年収量を用いた。

## 【調査結果】

1 平成 29 年産水稻の作付面積（子実用）は 146 万 5,000ha で、前年産に比べ 1 万 3,000ha減少した。

また、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた主食用作付見込面積は 137 万haで、前年産に比べ 1 万 1,000 haの減少が見込まれる（表 3 参照）。

2 10 月 15 日現在における水稻の地域別の作柄については、北海道、東北、北陸、関東・東山及び東海では、全もみ数は一部を除き「平年並み」ないし「多い」となっているものの、7 月下旬から 8 月にかけての日照不足やその後の低温等の影響により登熟が平年を下回る地域があることから、10 a 当たり予想収量は、北海道は 560kg（前年産に比べ 9 kg 増加）、東北は 564kg（同 12 kg 減少）、北陸は 529kg（同 38kg 減少）、関東・東山は 533kg（同 9 kg 減少）、東海は 498kg（同 16kg 減少）が見込まれる。

近畿以西では、生育期間を通じておおむね天候に恵まれたことにより、全もみ数は一部を除き「平年並み」ないし「多い」となった。

登熟は、九州で 9 月中旬以降の日照不足等による影響が見られるものの、その他の地域ではおおむね順調に推移していることから、10 a 当たり予想収量は、近畿は 511kg（前年産に比べ 5 kg 減少）、中国は 530kg（同 4 kg 増加）、四国は 486kg（同 6 kg 減少）、九州は 511kg（同 4 kg 増加）が見込まれる。

この結果、全国の 10 a 当たり予想収量は 534kg（作柄の良かった前年産に比べ 10kg 減少）が見込まれる（表 3 参照）。

3 以上の結果、予想収穫量（子実用）は 782 万 5,000 t（前年産に比べ 21 万 7,000 t 減少）が見込まれる。このうち、主食用作付見込面積に 10 a 当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は、730 万 9,000 t（前年産に比べ 18 万 7,000 t 減少）が見込まれる（表 3 参照）。

4 10 月 15 日現在におけるふるい目幅別重量分布状況は、全国平均の 1.85 mm 以上の玄米の重量割合は 95.5%と見込まれ、直近 5 か年平均値に比べ 0.7 ポイント低くなっている（表 4 参照）。

5 10 月 15 日現在における玄米品位の状況は、全国では、整粒の割合が 70.6%と見込まれ、前年産に比べ 2.2 ポイント低くなっている（表 7 参照）。

表3 平成29年産水稻の作付面積及び予想収穫量（10月15日現在）

全国農業地域	作付面積（子実用）			10a当たり予想収量		予想収穫量（子実用）			参 考		
	実 数 ①	前年産との比較		実 数 ②	前年産との比較 対 差	実 数 ③=①×②	前年産との比較		主食用作付 見込面積 ④	予想収穫量 （主食用） ⑤=④×②	作況指数
		対 差	対 比				対 差	対 比			
	ha	ha	%	kg	kg	t	t	%	ha	t	
全 国	1,465,000	△ 13,000	99	534	△ 10	7,825,000	△ 217,000	97	1,370,000	7,309,000	100
北 海 道	103,900	△ 1,100	99	560	9	581,800	3,200	101	98,600	552,200	103
東 北	374,800	△ 1,100	100	564	△ 12	2,115,000	△ 50,000	98	334,300	1,882,000	99
北 陸	204,100	△ 1,500	99	529	△ 38	1,079,000	△ 86,000	93	180,100	952,100	98
関東・東山	268,500	△ 2,000	99	533	△ 9	1,431,000	△ 34,000	98	257,400	1,372,000	98
東 海	92,400	△ 1,000	99	498	△ 16	460,100	△ 20,200	96	90,500	450,000	99
近 畿	103,200	△ 1,300	99	511	△ 5	526,900	△ 11,800	98	99,400	507,400	101
中 国	104,300	△ 1,700	98	530	4	552,600	△ 4,700	99	101,200	536,200	103
四 国	49,900	△ 1,000	98	486	△ 6	242,300	△ 8,200	97	49,500	240,900	101
九 州	163,100	△ 2,600	98	511	4	833,800	△ 5,900	99	158,700	813,200	101
沖 縄	727	△ 58	93	305	12	2,220	△ 80	97	727	2,220	98

注：1 10a 当たり予想収量及び予想収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 予想収穫量（子実用）及び予想収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

3 沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから、沖縄県計の10a 当たり予想収量及び予想収穫量の算出には、第一期稲の10a 当たり収量と第二期稲の10a 当たり平均収量を用いた。

4 作況指数は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるい目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

表4 ふるい目幅別重量分布状況（10月15日現在）

単位：％

全国 農業地域	区 分	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
全 国	重量割合	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.2	76.4
	平均値	100.0	0.7	1.3	1.8	2.5	14.3	79.4
	対平均差(ポイント)	0.0	0.2	0.2	0.3	0.4	1.9	△ 3.0
北 海 道 (1.85mm)	重量割合	100.0	0.6	0.8	1.1	1.6	9.3	86.6
	平均値	100.0	0.7	1.1	1.3	1.9	11.1	83.9
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.3	△ 1.8	2.7
東 北 (1.85mm)	重量割合	100.0	0.7	1.4	1.7	2.5	13.8	79.9
	平均値	100.0	0.5	0.9	1.3	1.9	11.2	84.2
	対平均差(ポイント)	0.0	0.2	0.5	0.4	0.6	2.6	△ 4.3
北 陸 (1.85mm)	重量割合	100.0	0.7	1.3	1.7	2.5	14.2	79.6
	平均値	100.0	0.5	1.0	1.3	1.9	12.3	83.0
	対平均差(ポイント)	0.0	0.2	0.3	0.4	0.6	1.9	△ 3.4
関東・東山 (1.80mm)	重量割合	100.0	1.2	1.8	2.7	3.9	22.8	67.6
	平均値	100.0	0.8	1.3	2.0	3.0	18.1	74.8
	対平均差(ポイント)	0.0	0.4	0.5	0.7	0.9	4.7	△ 7.2
東 海 (1.80mm)	重量割合	100.0	0.8	1.4	2.2	2.5	15.0	78.1
	平均値	100.0	0.7	1.2	1.6	2.1	11.6	82.8
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.2	0.6	0.4	3.4	△ 4.7
近 畿 (1.80mm)	重量割合	100.0	0.9	1.4	1.8	2.4	13.2	80.3
	平均値	100.0	0.9	1.5	2.1	2.6	13.5	79.4
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.3	0.9
中 国 (1.80mm)	重量割合	100.0	0.8	1.3	1.8	2.2	11.5	82.4
	平均値	100.0	0.9	1.4	2.0	2.5	13.2	80.0
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 1.7	2.4
四 国 (1.75mm)	重量割合	100.0	0.9	1.7	2.5	3.4	17.6	73.9
	平均値	100.0	1.0	1.8	2.6	3.6	18.1	72.9
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.5	1.0
九 州 (1.80mm)	重量割合	100.0	1.4	2.6	3.6	4.9	23.1	64.4
	平均値	100.0	1.3	2.3	3.2	4.7	22.5	66.0
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.3	0.4	0.2	0.6	△ 1.6

注：1 平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

2 ふるい目幅別重量分布状況は、10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある（以下同じ。）。

3 全国農業地域名の下に記載されている括弧内の数値は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅である（以下同じ。）。

表5 ふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量（子実用）（10月15日現在）

全国 農業地域	区 分	単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
			全 国	10a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	534 7,825,000	529 7,755,000	521 7,637,000
北 海 道 (1.85mm)	10a 当たり収量	kg	560	557	552	546	537	485
	収穫量(子実用)	t	581,800	578,300	573,700	567,300	557,900	503,800
東 北 (1.85mm)	10a 当たり収量	kg	564	560	552	543	528	451
	収穫量(子実用)	t	2,115,000	2,100,000	2,071,000	2,035,000	1,982,000	1,690,000
北 陸 (1.85mm)	10a 当たり収量	kg	529	525	518	509	496	421
	収穫量(子実用)	t	1,079,000	1,071,000	1,057,000	1,039,000	1,012,000	858,900
関東・東山 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	533	527	517	503	482	360
	収穫量(子実用)	t	1,431,000	1,414,000	1,388,000	1,349,000	1,294,000	967,400
東 海 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	498	494	487	476	464	389
	収穫量(子実用)	t	460,100	456,400	450,000	439,900	428,400	359,300
近 畿 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	511	506	499	490	478	410
	収穫量(子実用)	t	526,900	522,200	514,800	505,300	492,700	423,100
中 国 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	530	526	519	509	498	437
	収穫量(子実用)	t	552,600	548,200	541,000	531,000	518,900	455,300
四 国 (1.75mm)	10a 当たり収量	kg	486	482	473	461	445	359
	収穫量(子実用)	t	242,300	240,100	236,000	229,900	221,700	179,100
九 州 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	511	504	491	472	447	329
	収穫量(子実用)	t	833,800	822,100	800,400	770,400	729,600	537,000

注：1 ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、全国又は全国農業地域別の10a 当たり予想収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国又は全国農業地域別の予想収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

表6 平成29年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況（10月15日現在）

		単位：%										
全 国 農業地域	区 分	計	100kg 未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700 ～800	800kg 以上	
全 国	筆数割合	100.0	0.1	0.2	0.7	4.6	24.4	46.9	20.2	2.7	0.2	
	前 年 値	100.0	0.1	0.2	0.7	4.4	22.1	45.3	23.8	3.2	0.2	
	対前年差(ポイント)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	2.3	1.6	△ 3.6	△ 0.5	0.0	
北 海 道	筆数割合	100.0	-	-	0.2	1.6	17.8	45.3	31.3	3.8	-	
	前 年 値	100.0	-	-	0.2	2.1	20.0	49.1	26.7	1.9	-	
	対前年差(ポイント)	0.0	-	-	0.0	△ 0.5	△ 2.2	△ 3.8	4.6	1.9	-	
東 北	筆数割合	100.0	-	0.0	0.3	2.3	16.0	42.2	32.3	6.4	0.5	
	前 年 値	100.0	0.1	0.1	0.2	1.7	12.9	38.5	39.5	6.7	0.3	
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.1	△ 0.1	0.1	0.6	3.1	3.7	△ 7.2	△ 0.3	0.2	
北 陸	筆数割合	100.0	-	-	0.6	4.3	21.6	53.3	19.4	0.7	0.1	
	前 年 値	100.0	-	-	0.5	2.1	14.5	47.2	30.7	5.0	-	
	対前年差(ポイント)	0.0	-	-	0.1	2.2	7.1	6.1	△ 11.3	△ 4.3	0.1	
関東・東山	筆数割合	100.0	-	0.2	0.5	4.0	23.8	43.8	21.6	5.6	0.5	
	前 年 値	100.0	0.1	-	0.4	3.3	22.1	45.0	23.7	4.9	0.5	
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.1	0.2	0.1	0.7	1.7	△ 1.2	△ 2.1	0.7	0.0	
東 海	筆数割合	100.0	0.1	-	1.5	7.0	34.0	45.1	11.6	0.7	-	
	前 年 値	100.0	-	-	0.2	6.0	29.6	48.7	14.9	0.6	-	
	対前年差(ポイント)	0.0	0.1	-	1.3	1.0	4.4	△ 3.6	△ 3.3	0.1	-	
近 畿	筆数割合	100.0	-	-	0.8	5.2	30.9	52.9	9.9	0.3	-	
	前 年 値	100.0	-	0.1	1.2	5.4	27.6	48.3	16.4	1.0	-	
	対前年差(ポイント)	0.0	-	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.2	3.3	4.6	△ 6.5	△ 0.7	-	
中 国	筆数割合	100.0	0.1	0.3	1.1	3.5	24.0	49.5	19.8	1.6	0.1	
	前 年 値	100.0	-	0.5	0.4	6.3	25.2	44.5	21.3	1.6	0.2	
	対前年差(ポイント)	0.0	0.1	△ 0.2	0.7	△ 2.8	△ 1.2	5.0	△ 1.5	0.0	△ 0.1	
四 国	筆数割合	100.0	0.2	1.1	1.1	11.2	36.0	40.5	9.9	-	-	
	前 年 値	100.0	0.2	0.5	2.1	7.9	35.3	45.5	8.5	-	-	
	対前年差(ポイント)	0.0	0.0	0.6	△ 1.0	3.3	0.7	△ 5.0	1.4	-	-	
九 州	筆数割合	100.0	0.2	0.1	0.9	6.3	29.6	51.3	11.5	0.1	-	
	前 年 値	100.0	0.5	0.3	1.4	8.0	27.3	49.1	12.9	0.5	-	
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.5	△ 1.7	2.3	2.2	△ 1.4	△ 0.4	-	

注：1 10a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。  
 2 10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある。

図3 平成29年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況（10月15日現在、全国）

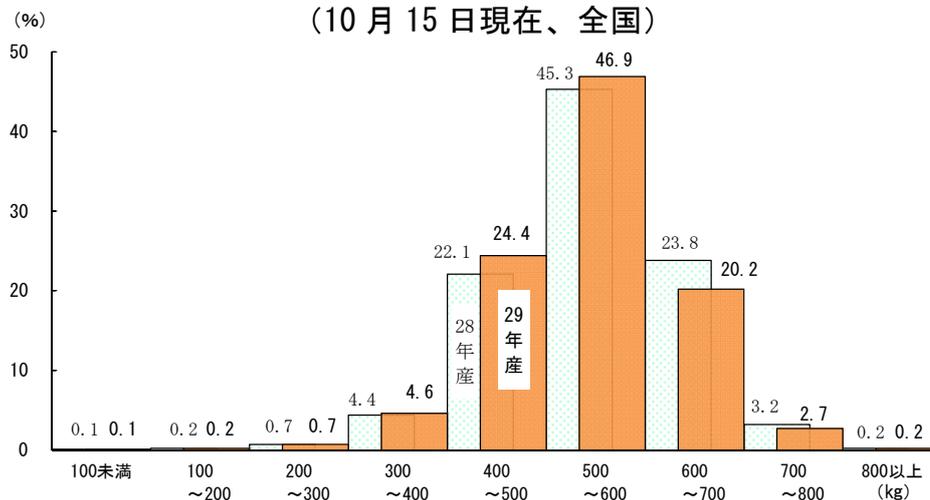


表7 平成29年産水稻の玄米品位の状況（10月15日現在、全国）

		単位：%				
区 分	整 粒	未熟粒	乳白粒・腹白粒	被害粒	死米・着色粒	
重量割合	70.6	24.4	2.7	5.1	0.9	
前 年 値	72.8	22.8	2.4	4.4	0.6	
対前年差(ポイント)	△2.2	1.6	0.3	0.7	0.3	

注：10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況標準筆等の刈取試料を穀粒判別器を用いて品位分析したものであり、次回公表において数値が変動することがある。

# 【統計表】

## 統計表一覧

ページ

1	平成 29 年産水稻の作付面積及び予想収穫量(10 月 15 日現在) ……………	10
2	平成 29 年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況(10 月 15 日現在) ……………	12
3	平成 29 年産水稻玄米のふるい目幅別 10 a 当たり収量(10 月 15 日現在) ……………	14
4	平成 29 年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量(子実用)(10 月 15 日現在) ……………	15
5	平成 29 年産水稻の作況標本筆の 10 a 当たり玄米重の分布状況(10 月 15 日現在) ……	16
6	平成 29 年産水稻の作柄表示地帯別作況指数 (10 月 15 日現在) ……………	17
7	平成 29 年産水稻の玄米品位の状況 (10 月 15 日現在) ……………	19
8	平成 29 年産水稻の刈取期及び刈取済面積割合 (10 月 15 日現在) ……………	20

## 利用上の注意

- 1 統計数値については、次表の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数		7 桁以上 (100万)	6 桁 (10万)	5 桁 (1 万)	4 桁 (1,000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する桁数 (下から)		3 桁	2 桁		1 桁	四捨五入しない
例	四捨五入する前 (原数)	1,234,567	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入した数値 (統計数値)	1,235,000	123,500	12,300	1,230	123

- 2 表中に用いた記号は次のとおりである。  
「0.0」：増減がないもの  
「-」：事実のないもの  
「…」：事実不詳又は調査を欠くもの  
「△」：負数又は減少したもの
- 3 この統計表に記載された数値等を他に転載する場合は、「平成 29 年産水稻の作付面積及び予想収穫量 (10 月 15 日現在)」(農林水産省)による旨を記載してください。

# 1 平成29年産水稻の作付面積及び予想収穫量（10月15日現在）

全 国 都道府県	作付面積（子実用）			10 a 当たり 予想収量 ②	（参考）農家等が使用している ふるい目幅で選別		
	実 数 ①	前年産との比較			10 a 当たり 予想収量 ③	10 a 当たり 平年収量 ④	作況指数 ⑤=③/④
		対差	対比				
	ha	ha	%	kg	kg	kg	
全 国 (1)	1,465,000	△ 13,000	99	534	517	518	100
北 海 道 (2)	103,900	△ 1,100	99	560	546	530	103
青 森 (3)	43,400	800	102	596	576	573	101
岩 手 (4)	49,800	△ 500	99	533	511	522	98
宮 城 (5)	66,300	△ 300	100	535	512	519	99
秋 田 (6)	86,900	△ 300	100	574	550	556	99
山 形 (7)	64,500	△ 500	99	598	578	580	100
福 島 (8)	64,000	△ 200	100	549	529	527	100
茨 城 (9)	68,100	△ 1,200	98	525	510	515	99
栃 木 (10)	57,600	200	100	510	492	529	93
群 馬 (11)	15,500	100	101	499	481	479	100
埼 玉 (12)	31,600	△ 100	100	494	478	475	101
千 葉 (13)	55,200	△ 500	99	543	529	528	100
東 京 (14)	141	△ 10	93	411	400	404	99
神 奈 川 (15)	3,090	△ 30	99	509	488	478	102
新 潟 (16)	116,300	△ 500	100	526	505	527	96
富 山 (17)	37,600	△ 500	99	546	528	527	100
石 川 (18)	25,300	△ 300	99	519	504	507	99
福 井 (19)	24,900	△ 200	99	525	503	500	101
山 梨 (20)	4,960	△ 30	99	549	531	533	100
長 野 (21)	32,300	△ 400	99	629	616	607	101
岐 阜 (22)	21,900	△ 300	99	488	479	478	100
静 岡 (23)	15,700	△ 300	98	515	506	513	99
愛 知 (24)	27,500	△ 200	99	512	503	499	101
三 重 (25)	27,400	△ 200	99	480	466	489	95
滋 賀 (26)	31,700	△ 200	99	517	504	506	100
京 都 (27)	14,700	△ 100	99	510	501	502	100
大 阪 (28)	5,150	△ 160	97	506	490	480	102
兵 庫 (29)	36,600	△ 400	99	502	491	489	100
奈 良 (30)	8,610	△ 100	99	522	510	500	102
和 歌 山 (31)	6,560	△ 160	98	507	496	484	102
鳥 取 (32)	12,600	△ 100	99	520	510	504	101
島 根 (33)	17,500	△ 200	99	519	510	500	102
岡 山 (34)	30,100	△ 300	99	544	530	514	103
広 島 (35)	23,700	△ 400	98	534	524	513	102
山 口 (36)	20,300	△ 700	97	522	508	492	103
徳 島 (37)	11,500	△ 200	98	480	476	469	101
早期栽培 (38)	4,450	△ 20	100	481	477	459	104
普通栽培 (39)	7,080	△ 100	99	479	475	475	100
香 川 (40)	12,800	△ 400	97	484	480	490	98
愛 媛 (41)	13,900	△ 300	98	508	503	492	102
高 知 (42)	11,600	△ 200	98	470	466	454	103
早期栽培 (43)	6,500	△ 80	99	498	495	477	104
普通栽培 (44)	5,060	△ 120	98	435	430	426	101
福 岡 (45)	35,700	△ 300	99	509	488	477	102
佐 賀 (46)	24,600	△ 200	99	536	516	503	103
長 崎 (47)	11,600	△ 400	97	495	469	463	101
熊 本 (48)	33,300	△ 500	99	527	508	497	102
大 分 (49)	21,000	△ 300	99	508	484	480	101
宮 崎 (50)	16,300	△ 500	97	499	485	482	101
早期栽培 (51)	6,460	△ 270	96	494	486	470	103
普通栽培 (52)	9,870	△ 130	99	503	485	490	99
鹿 児 島 (53)	20,400	△ 600	97	487	468	469	100
早期栽培 (54)	4,460	△ 150	97	472	464	434	107
普通栽培 (55)	16,000	△ 400	98	491	469	478	98
沖 縄 (56)	727	△ 58	93	305	300	305	98
第一期稲 (57)	537	△ 23	96	354	350	363	96
第二期稲 (58)	190	△ 35	84	...	...	...	...

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。  
 2 主食用作付見込面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積（見込み）である。  
 3 （参考）農家等が使用しているふるい目幅で選別の③10 a 当たり予想収量、④10 a 当たり平年収量及び⑤作況指数については、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

予想収穫量（子実用）			参 考		
実 数 ⑥=①×②	前年産との比較		主 食 用 作 付 見 込 面 積 ⑦	予 想 収 穫 量 （ 主 食 用 ） ⑧=⑦×②	
	対差	対比			
t	t	%	ha	t	
7,825,000	△ 217,000	97	1,370,000	7,309,000	(1)
581,800	3,200	101	98,600	552,200	(2)
258,700	1,400	101	38,000	226,500	(3)
265,400	△ 6,200	98	47,000	250,500	(4)
354,700	△ 14,300	96	63,500	339,700	(5)
498,800	△ 16,600	97	69,500	398,900	(6)
385,700	△ 9,500	98	56,400	337,300	(7)
351,400	△ 4,900	99	59,900	328,900	(8)
357,500	△ 3,600	99	66,400	348,600	(9)
293,800	△ 22,500	93	53,600	273,400	(10)
77,300	△ 500	99	13,900	69,400	(11)
156,100	△ 500	100	30,700	151,700	(12)
299,700	△ 6,100	98	53,300	289,400	(13)
580	△ 47	93	141	580	(14)
15,700	300	102	3,090	15,700	(15)
611,700	△ 66,900	90	100,300	527,600	(16)
205,300	△ 10,300	95	33,300	181,800	(17)
131,300	△ 5,400	96	23,200	120,400	(18)
130,700	△ 3,600	97	23,300	122,300	(19)
27,200	△ 100	100	4,880	26,800	(20)
203,200	△ 800	100	31,300	196,900	(21)
106,900	△ 1,000	99	21,500	104,900	(22)
80,900	△ 3,100	96	15,600	80,300	(23)
140,800	△ 3,500	98	26,600	136,200	(24)
131,500	△ 12,600	91	26,800	128,600	(25)
163,900	△ 6,400	96	30,000	155,100	(26)
75,000	△ 1,400	98	14,100	71,900	(27)
26,100	△ 700	97	5,150	26,100	(28)
183,700	△ 1,700	99	35,100	176,200	(29)
44,900	△ 800	98	8,580	44,800	(30)
33,300	△ 800	98	6,560	33,300	(31)
65,500	△ 800	99	12,400	64,500	(32)
90,800	△ 2,700	97	17,200	89,300	(33)
163,700	1,700	101	29,100	158,300	(34)
126,600	△ 1,400	99	23,100	123,400	(35)
106,000	△ 1,500	99	19,300	100,700	(36)
55,200	△ 2,100	96	11,300	54,200	(37)
21,400	△ 100	100	...	...	(38)
33,900	△ 1,800	95	...	...	(39)
62,000	△ 5,100	92	12,800	62,000	(40)
70,600	△ 1,500	98	13,900	70,600	(41)
54,500	500	101	11,500	54,100	(42)
32,400	800	103	...	...	(43)
22,000	△ 200	99	...	...	(44)
181,700	1,300	101	35,100	178,700	(45)
131,900	2,700	102	24,400	130,800	(46)
57,400	△ 2,100	96	11,600	57,400	(47)
175,500	△ 2,600	99	32,200	169,700	(48)
106,700	△ 700	99	20,900	106,200	(49)
81,300	△ 2,400	97	15,000	74,900	(50)
31,900	900	103	...	...	(51)
49,600	△ 2,700	95	...	...	(52)
99,300	△ 2,100	98	19,600	95,500	(53)
21,100	1,300	107	...	...	(54)
78,600	△ 3,100	96	...	...	(55)
2,220	△ 80	97	727	2,220	(56)
1,900	△ 70	96	...	...	(57)
...	...	...	...	...	(58)

4 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付見込面積は、備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

5 沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから「…」で示しており、沖縄県計の10a当たり予想収量及び予想収穫量の算出には、第一期稲の10a当たり収量と第二期稲の10a当たり平年収量を用いた。

## 2 平成29年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況（10月15日現在）

全 国 ・ 都道府県	ふるい目幅別重量分布状況						
	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
	%	%	%	%	%	%	%
全 国 (1)	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.2	76.4
北 海 道 (2)	100.0	0.6	0.8	1.1	1.6	9.3	86.6
青 森 (3)	100.0	0.6	1.2	1.5	2.1	11.4	83.2
岩 手 (4)	100.0	0.8	1.5	1.9	2.6	15.1	78.1
宮 城 (5)	100.0	1.0	1.6	1.7	2.9	16.4	76.4
秋 田 (6)	100.0	0.7	1.4	2.0	2.5	14.0	79.4
山 形 (7)	100.0	0.7	1.2	1.4	2.8	14.6	79.3
福 島 (8)	100.0	0.4	1.5	1.8	2.0	10.9	83.4
茨 城 (9)	100.0	1.0	1.9	2.1	3.7	22.3	69.0
栃 木 (10)	100.0	1.5	2.1	3.7	4.5	29.2	59.0
群 馬 (11)	…	…	…	…	…	…	…
埼 玉 (12)	100.0	1.3	1.9	3.3	5.2	29.8	58.5
千 葉 (13)	100.0	1.1	1.5	2.5	3.2	20.0	71.7
東 京 (14)	100.0	1.0	1.7	2.6	3.8	19.8	71.1
神 奈 川 (15)	100.0	1.8	2.3	3.0	5.6	22.2	65.1
新 潟 (16)	100.0	0.7	1.3	1.9	2.5	14.3	79.3
富 山 (17)	100.0	0.6	1.2	1.5	2.7	14.5	79.5
石 川 (18)	100.0	0.5	1.0	1.3	2.3	13.9	81.0
福 井 (19)	100.0	0.9	1.5	1.7	2.5	13.5	79.9
山 梨 (20)	100.0	1.2	2.1	2.3	4.2	19.5	70.7
長 野 (21)	100.0	0.7	1.3	1.6	2.3	12.9	81.2
岐 阜 (22)	…	…	…	…	…	…	…
静 岡 (23)	100.0	0.6	1.1	1.9	2.8	16.1	77.5
愛 知 (24)	…	…	…	…	…	…	…
三 重 (25)	100.0	1.1	1.8	2.8	2.7	16.5	75.1
滋 賀 (26)	100.0	1.1	1.4	1.8	2.4	13.5	79.8
京 都 (27)	100.0	0.6	1.2	1.4	1.7	9.0	86.1
大 阪 (28)	100.0	1.1	2.0	3.1	4.1	19.7	70.0
兵 庫 (29)	100.0	0.8	1.4	1.7	2.4	13.4	80.3
奈 良 (30)	…	…	…	…	…	…	…
和 歌 山 (31)	100.0	0.8	1.4	1.8	2.4	13.0	80.6
鳥 取 (32)	100.0	0.7	1.3	1.3	1.9	9.1	85.7
島 根 (33)	100.0	0.6	1.1	1.7	1.6	8.9	86.1
岡 山 (34)	…	…	…	…	…	…	…
広 島 (35)	100.0	0.6	1.2	1.4	1.7	10.1	85.0
山 口 (36)	100.0	0.9	1.5	1.9	2.5	12.5	80.7
徳 島 (37)	100.0	0.9	1.7	2.5	3.0	15.6	76.3
早 期 栽 培 (38)	100.0	0.9	1.7	2.5	2.9	15.7	76.3
普 通 栽 培 (39)	100.0	0.9	1.7	2.5	3.1	15.6	76.2
香 川 (40)	100.0	0.9	2.0	3.2	4.1	23.6	66.2
愛 媛 (41)	100.0	1.0	1.8	2.5	3.6	17.7	73.4
高 知 (42)	100.0	0.8	1.4	1.7	2.7	12.6	80.8
早 期 栽 培 (43)	100.0	0.7	1.2	1.3	2.2	11.1	83.5
普 通 栽 培 (44)	100.0	1.0	1.6	2.4	3.4	14.9	76.7
福 岡 (45)	100.0	1.3	2.8	3.7	4.1	21.7	66.4
佐 賀 (46)	…	…	…	…	…	…	…
長 崎 (47)	100.0	1.7	3.5	4.4	6.9	29.3	54.2
熊 本 (48)	100.0	1.3	2.3	3.5	5.1	23.3	64.5
大 分 (49)	100.0	1.6	3.2	4.1	6.8	27.0	57.3
宮 崎 (50)	100.0	1.2	1.6	2.9	4.0	20.7	69.6
早 期 栽 培 (51)	100.0	0.7	0.9	1.2	1.8	11.3	84.1
普 通 栽 培 (52)	100.0	1.5	2.1	4.0	5.4	26.7	60.3
鹿 児 島 (53)	100.0	1.3	2.5	3.8	4.9	22.6	64.9
早 期 栽 培 (54)	100.0	0.6	1.0	1.6	2.1	14.3	80.4
普 通 栽 培 (55)	100.0	1.5	2.9	4.4	5.6	24.8	60.8
沖 縄 (56)	…	…	…	…	…	…	…

注：1 ふるい目幅別重量分布状況は、10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆等のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある（以下同じ。）。

2 10月15日現在で、各都道府県において設置された作況標本筆等のおおむね80%以上でデータが得られた都道府県について調査結果を表章しており、それに満たない都道府県については「…」で示した（以下同じ。）。

対平均差								
計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上		
ポ イ ント	ポ イ ント	ポ イ ント	ポ イ ント	ポ イ ント	ポ イ ント	ポ イ ント	ポ イ ント	
0.0	0.2	0.2	0.3	0.4	1.9	△ 3.0		(1)
0.0	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.3	△ 1.8	2.7		(2)
0.0	0.0	0.3	0.3	0.5	2.1	△ 3.2		(3)
0.0	0.3	0.6	0.8	1.0	4.2	△ 6.9		(4)
0.0	0.5	0.9	0.5	1.3	4.9	△ 8.1		(5)
0.0	0.3	0.6	0.5	0.3	2.4	△ 4.1		(6)
0.0	0.2	0.4	0.2	0.8	3.0	△ 4.6		(7)
0.0	0.0	0.4	0.3	0.1	△ 0.4	△ 0.4		(8)
0.0	0.6	0.7	0.3	1.0	5.7	△ 8.3		(9)
0.0	0.7	1.0	1.6	1.7	9.3	△ 14.3		(10)
...	...	...	...	...	...	...		(11)
0.0	0.2	0.1	0.5	1.2	6.1	△ 8.1		(12)
0.0	0.4	0.5	0.6	0.8	2.6	△ 4.9		(13)
0.0	△ 0.2	0.0	△ 0.6	△ 1.2	△ 0.2	2.2		(14)
0.0	△ 0.1	0.6	△ 0.5	1.3	3.9	△ 5.2		(15)
0.0	0.2	0.3	0.5	0.5	2.8	△ 4.3		(16)
0.0	0.2	0.4	0.4	0.9	△ 0.2	△ 1.7		(17)
0.0	0.0	0.2	0.3	0.7	3.7	△ 4.9		(18)
0.0	0.2	0.2	0.0	0.2	△ 0.6	0.0		(19)
0.0	0.2	0.6	0.6	1.0	3.3	△ 5.7		(20)
0.0	0.0	0.1	0.1	△ 0.1	△ 0.4	0.3		(21)
...	...	...	...	...	...	...		(22)
0.0	0.1	0.0	0.3	0.6	3.5	△ 4.5		(23)
...	...	...	...	...	...	...		(24)
0.0	0.2	0.5	1.1	0.3	4.6	△ 6.7		(25)
0.0	0.2	△ 0.1	△ 0.2	0.1	1.1	△ 1.1		(26)
0.0	0.0	△ 0.1	0.0	0.1	0.0	0.0		(27)
0.0	△ 0.2	0.0	△ 1.0	△ 0.2	0.4	1.0		(28)
0.0	△ 0.3	△ 0.1	△ 0.7	△ 0.6	△ 2.0	3.7		(29)
...	...	...	...	...	...	...		(30)
0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.1	0.1	△ 0.1	0.2		(31)
0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.3	△ 0.7	△ 1.9	3.0		(32)
0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.0	△ 0.3	△ 1.8	2.2		(33)
...	...	...	...	...	...	...		(34)
0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.2	△ 1.7	2.4		(35)
0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.5	△ 0.6	△ 3.6	4.8		(36)
0.0	△ 0.1	0.2	0.1	0.3	1.2	△ 1.7		(37)
0.0	0.0	0.4	0.3	0.4	1.2	△ 2.3		(38)
0.0	△ 0.2	0.1	△ 0.1	0.3	1.2	△ 1.3		(39)
0.0	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.3	△ 1.0	△ 1.4	3.5		(40)
0.0	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.9	1.7		(41)
0.0	0.1	0.3	0.3	0.2	0.0	△ 0.9		(42)
0.0	0.2	0.4	0.3	0.3	0.7	△ 1.9		(43)
0.0	△ 0.1	0.0	0.4	△ 0.1	△ 1.1	0.9		(44)
0.0	△ 0.1	0.2	0.2	△ 0.5	0.1	0.1		(45)
...	...	...	...	...	...	...		(46)
0.0	0.4	1.0	0.8	1.3	3.0	△ 6.5		(47)
0.0	0.1	0.2	0.3	0.7	1.2	△ 2.5		(48)
0.0	0.1	0.2	0.5	0.1	0.9	△ 1.8		(49)
0.0	0.1	△ 0.2	0.4	0.0	△ 1.8	1.5		(50)
0.0	0.0	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.7	△ 7.4	8.6		(51)
0.0	0.1	△ 0.1	0.8	0.4	1.6	△ 2.8		(52)
0.0	0.2	0.6	0.8	0.7	0.7	△ 3.0		(53)
0.0	△ 0.3	△ 0.5	△ 1.0	△ 2.0	△ 11.3	15.1		(54)
0.0	0.4	1.0	1.5	1.5	4.8	△ 9.2		(55)
...	...	...	...	...	...	...		(56)

3 対平均差に用いた平均値は、直近5か年の重量割合の平均値である。

4 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ。）。

### 3 平成29年産水稻玄米のふるい目幅別10a当たり収量（10月15日現在）

単位：kg

全 国 都道府県	ふるい目幅別10a当たり収量					
	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	534	529	521	510	494	408
北 海 道	560	557	552	546	537	485
青 森	596	592	585	576	564	496
岩 手	533	529	521	511	497	416
宮 城	535	530	521	512	496	409
秋 田	574	570	562	550	536	456
山 形	598	594	587	578	562	474
福 島	549	547	539	529	518	458
茨 城	525	520	510	499	479	362
栃 木	510	502	492	473	450	301
群 馬	...	...	...	...	...	...
埼 玉	494	488	478	462	436	289
千 葉	543	537	529	515	498	389
東 京	411	407	400	389	374	292
神 奈 川	509	500	488	473	444	331
新 潟	526	522	515	505	492	417
富 山	546	543	536	528	513	434
石 川	519	516	511	504	493	420
福 井	525	520	512	503	490	419
山 梨	549	542	531	518	495	388
長 野	629	625	616	606	592	511
岐 阜	...	...	...	...	...	...
静 岡	515	512	506	496	482	399
愛 知	...	...	...	...	...	...
三 重	480	475	466	453	440	360
滋 賀	517	511	504	495	482	413
京 都	510	507	501	494	485	439
大 阪	506	500	490	475	454	354
兵 庫	502	498	491	482	470	403
奈 良	...	...	...	...	...	...
和 歌 山	507	503	496	487	475	409
鳥 取	520	516	510	503	493	446
島 根	519	516	510	501	493	447
岡 山	...	...	...	...	...	...
広 島	534	531	524	517	508	454
山 口	522	517	509	500	487	421
徳 島	480	476	468	456	441	366
早期栽培	481	477	468	456	443	367
普通栽培	479	475	467	455	440	365
香 川	484	480	470	454	435	320
愛 媛	508	503	494	481	463	373
高 知	470	466	460	452	439	380
早期栽培	498	495	489	482	471	416
普通栽培	435	431	424	413	398	334
福 岡	509	502	488	469	448	338
佐 賀	...	...	...	...	...	...
長 崎	495	487	469	447	413	268
熊 本	527	520	508	490	463	340
大 分	508	500	484	463	428	291
宮 崎	499	493	485	471	451	347
早期栽培	494	491	486	480	471	415
普通栽培	503	495	485	465	438	303
鹿 児 島	487	481	468	450	426	316
早期栽培	472	469	464	457	447	379
普通栽培	491	484	469	448	420	299
沖 縄	...	...	...	...	...	...

注：ふるい目幅別の10a当たり収量とは、都道府県の10a当たり予想収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

4 平成29年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）（10月15日現在）

単位：t

全 国 都道府県	1.70mm以上					
	1.70mm以上	1.75mm以上	1.80mm以上	1.85mm以上	1.90mm以上	2.00mm以上
全 国	7,825,000	7,755,000	7,637,000	7,473,000	7,246,000	5,978,000
北 海 道	581,800	578,300	573,700	567,300	557,900	503,800
青 森	258,700	257,100	254,000	250,200	244,700	215,200
岩 手	265,400	263,300	259,300	254,300	247,400	207,300
宮 城	354,700	351,200	345,500	339,400	329,200	271,000
秋 田	498,800	495,300	488,300	478,300	465,900	396,000
山 形	385,700	383,000	378,400	373,000	362,200	305,900
福 島	351,400	350,000	344,700	338,400	331,400	293,100
茨 城	357,500	353,900	347,100	339,600	326,400	246,700
栃 木	293,800	289,400	283,200	272,400	259,100	173,300
群 馬	...	...	...	...	...	...
埼 玉	156,100	154,100	151,100	146,000	137,800	91,300
千 葉	299,700	296,400	291,900	284,400	274,800	214,900
東 京	580	574	564	549	527	412
神 奈 川	15,700	15,400	15,100	14,600	13,700	10,200
新 潟	611,700	607,400	599,500	587,800	572,600	485,100
富 山	205,300	204,100	201,600	198,500	193,000	163,200
石 川	131,300	130,600	129,300	127,600	124,600	106,400
福 井	130,700	129,500	127,600	125,300	122,100	104,400
山 梨	27,200	26,900	26,300	25,700	24,500	19,200
長 野	203,200	201,800	199,100	195,900	191,200	165,000
岐 阜	...	...	...	...	...	...
静 岡	80,900	80,400	79,500	78,000	75,700	62,700
愛 知	...	...	...	...	...	...
三 重	131,500	130,100	127,700	124,000	120,500	98,800
滋 賀	163,900	162,100	159,800	156,900	152,900	130,800
京 都	75,000	74,600	73,700	72,600	71,300	64,600
大 阪	26,100	25,800	25,300	24,500	23,400	18,300
兵 庫	183,700	182,200	179,700	176,500	172,100	147,500
奈 良	...	...	...	...	...	...
和 歌 山	33,300	33,000	32,600	32,000	31,200	26,800
鳥 取	65,500	65,000	64,200	63,300	62,100	56,100
島 根	90,800	90,300	89,300	87,700	86,300	78,200
岡 山	...	...	...	...	...	...
広 島	126,600	125,800	124,300	122,500	120,400	107,600
山 口	106,000	105,000	103,500	101,400	98,800	85,500
徳 島	55,200	54,700	53,800	52,400	50,700	42,100
早期栽培	21,400	21,200	20,800	20,300	19,700	16,300
普通栽培	33,900	33,600	33,000	32,200	31,100	25,800
香 川	62,000	61,400	60,200	58,200	55,700	41,000
愛 媛	70,600	69,900	68,600	66,900	64,300	51,800
高 知	54,500	54,100	53,300	52,400	50,900	44,000
早期栽培	32,400	32,200	31,800	31,400	30,700	27,100
普通栽培	22,000	21,800	21,400	20,900	20,200	16,900
福 岡	181,700	179,300	174,300	167,500	160,100	120,600
佐 賀	...	...	...	...	...	...
長 崎	57,400	56,400	54,400	51,900	47,900	31,100
熊 本	175,500	173,200	169,200	163,000	154,100	113,200
大 分	106,700	105,000	101,600	97,200	89,900	61,100
宮 崎	81,300	80,300	79,000	76,700	73,400	56,600
早期栽培	31,900	31,700	31,400	31,000	30,400	26,800
普通栽培	49,600	48,900	47,800	45,800	43,200	29,900
鹿 児 島	99,300	98,000	95,500	91,800	86,900	64,400
早期栽培	21,100	21,000	20,800	20,400	20,000	17,000
普通栽培	78,600	77,400	75,100	71,700	67,300	47,800
沖 縄	...	...	...	...	...	...

注：ふるい目幅別の収穫量(子実用)とは、都道府県別の予想収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

5 平成29年産水稻の作況標本筆の10 a 当たり玄米重の分布状況（10月15日現在）

単位：%

全 国 都道府県	計	100kg未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700 ～800	800kg以上
全 国	100.0	0.1	0.2	0.7	4.6	24.4	46.9	20.2	2.7	0.2
北 海 道	100.0	-	-	0.2	1.6	17.8	45.3	31.3	3.8	-
青 森	100.0	-	-	-	2.4	12.2	36.8	32.5	14.0	2.1
岩 手	100.0	-	-	1.5	3.8	26.2	42.6	24.1	1.5	0.3
宮 城	100.0	-	0.3	-	3.0	21.2	57.6	17.3	0.6	-
秋 田	100.0	-	-	-	2.1	11.8	37.6	47.2	1.3	-
山 形	100.0	-	-	0.6	0.3	9.1	27.4	44.6	17.4	0.6
福 島	100.0	-	-	-	2.0	16.0	53.0	24.9	4.1	-
茨 城	100.0	-	0.4	0.4	3.9	26.1	50.6	18.2	0.4	-
栃 木	100.0	-	-	-	4.3	31.7	53.6	9.7	0.7	-
群 馬	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
埼 玉	100.0	-	0.6	1.7	5.1	38.8	45.4	8.4	-	-
千 葉	100.0	-	-	0.8	3.1	19.2	46.9	28.8	1.2	-
東 京	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
神 奈 川	100.0	-	-	-	5.7	34.3	51.4	8.6	-	-
新 潟	100.0	-	-	0.6	4.8	23.2	53.2	17.6	0.4	0.2
富 山	100.0	-	-	-	3.3	16.3	48.6	29.6	2.2	-
石 川	100.0	-	-	0.9	6.5	26.1	47.8	18.7	-	-
福 井	100.0	-	-	0.9	2.2	20.0	64.7	12.2	-	-
山 梨	100.0	-	-	1.2	7.0	16.3	44.1	22.1	9.3	-
長 野	100.0	-	0.4	0.4	1.8	3.2	24.2	43.0	24.2	2.8
岐 阜	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
静 岡	100.0	-	-	0.6	6.3	27.8	47.1	18.2	-	-
愛 知	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
三 重	100.0	0.4	-	2.2	10.0	40.9	38.7	7.8	-	-
滋 賀	100.0	-	-	0.5	3.9	25.7	60.7	8.7	0.5	-
京 都	100.0	-	-	2.0	6.1	26.5	52.5	12.9	-	-
大 阪	100.0	-	-	2.0	4.1	36.7	45.0	12.2	-	-
兵 庫	100.0	-	-	-	6.8	36.6	46.4	10.2	-	-
奈 良	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
和 歌 山	100.0	-	-	1.0	4.0	36.0	50.0	8.0	1.0	-
鳥 取	100.0	-	-	1.3	3.3	26.0	51.4	17.3	0.7	-
島 根	100.0	-	1.0	1.0	3.1	26.4	49.3	17.6	1.6	-
岡 山	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
広 島	100.0	0.5	-	2.3	3.2	23.5	43.3	24.9	1.8	0.5
山 口	100.0	-	-	0.6	5.2	25.9	52.8	14.9	0.6	-
徳 島	100.0	-	-	0.7	14.7	39.3	37.3	8.0	-	-
香 川	100.0	-	-	0.7	9.4	38.9	45.6	5.4	-	-
愛 媛	100.0	0.7	1.4	1.4	6.8	28.4	45.1	16.2	-	-
高 知	100.0	-	3.0	1.8	13.6	37.2	34.3	10.1	-	-
福 岡	100.0	-	-	0.8	5.9	27.3	53.0	13.0	-	-
佐 賀	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
長 崎	100.0	-	0.7	1.3	8.0	36.7	46.6	6.0	0.7	-
熊 本	100.0	-	-	0.4	5.7	20.8	63.7	9.4	-	-
大 分	100.0	-	-	1.7	4.5	28.5	55.8	9.5	-	-
宮 崎	100.0	0.5	-	1.0	4.8	36.4	47.3	10.0	-	-
鹿 児 島	100.0	1.1	-	1.7	11.2	38.5	38.6	8.9	-	-
沖 縄	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

注：1 10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況標本筆のデータにより取りまとめたものであり、次回公表において数値が変動することがある。

2 東京都及び沖縄県については、作況標本筆を設置していないことから「…」で示した。

## 6 平成29年産水稻の作柄表示地帯別作況指数（10月15日現在）

【農家等が使用しているふるい目幅ベース】

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数		
北海道 (103)	石狩	105	群馬 (100)	中毛	101		
	南空知	105		北毛	97		
	北空知	103		東毛	101		
	上川	102	埼玉 (101)	東部	100		
	留萌	101		西部	102		
	渡島	100		千葉 (100)	京葉	99	
	檜山	100			九十九里	100	
	後志	103	南房総		102		
	胆振	103	東京 (99)	-	99		
	日高	103		神奈川 (102)	-	102	
オホーツク・十勝	105	新潟 (96)			岩船 下越北 中越南 魚沼 上越 佐渡	102 98 95 91 97 99 95	
青森 (101)	青森	102			富山 (100)	-	100
	津軽	102		石川 (99)		加能 賀登	100 99
	南部・下北	97		福井 (101)		嶺北 嶺南	101 101
	岩手 (98)	北上川上流			98	山梨 (100)	-
北上川下流		98		長野 (101)	東南 信		102
東部		97			中南 信		102
北 部		94		岐阜 (100)	中 信	101	
宮城 (99)	南 部	95	静岡 (99)		西 南 濃	101	
	中 部	96			中 濃	99	
	北 部	100		東 濃	100		
東 部	98	長野 (101)		飛 騨	100		
秋田 (99)	県北		99	静岡 (99)	東 部	97	
	県中		101		西 部	101	
	県南	97	栃木 (93)		北 部	93	
山形 (100)	村山	100		中 部	91		
	最上	97		南 部	97		
	置賜	99		茨城 (99)	北 部	99	
庄内	100	鹿 部	100				
福島 (100)	中通り	100	南 部		99		
	浜通り	99	西 部	98			
	会津	101	栃木 (93)	北 部	93		
茨城 (99)	北 部	99		中 部	91		
	鹿 部	100		南 部	97		
	南 部	99	栃木 (93)	西 部	99		
西 部	98	東 部		100			
栃木 (93)	北 部	93		飛 騨	100		
	中 部	91	東 部	97			
	南 部	97	西 部	101			

注： 全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

## 6 平成29年産水稻の作柄表示地帯別作況指数（10月15日現在）（続き）

【農家等が使用しているふるい目幅ベース】

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数
愛知 (101)	尾張	101	高知 (103)	中東部	103
	西三河	101		西部	102
	東三河	101			
三重 (95)	北勢	95	福岡 (102)	福岡	102
	中勢	95		北東部	103
	南勢	99		筑後	102
	伊賀	93			
滋賀 (100)	湖南	100	佐賀 (103)	佐賀	102
	湖北	100		松浦	105
京都 (100)	南部	100	長崎 (101)	南部	99
	北部	100		北部	105
大阪 (102)	-	102		熊本 (102)	五島
			壱岐・対馬		104
兵庫 (100)	県南	100	熊本 (102)		県北
	県北	100		阿蘇	105
	淡路	101		県南	103
奈良 (102)	-	102	大分 (101)	天草	103
				北部	104
和歌山 (102)	-	102		大分 (101)	湾岸
			南部		98
鳥取 (101)	東部	102	宮崎 (101)		日田
	西部	101		広域沿海	102
島根 (102)	出雲	102		宮崎 (101)	広域霧島
	石見	102	西北山間		100
岡山 (103)	南部	103	鹿児島 (100)		薩摩半島
	中北部	103		出水薩摩	101
広島 (102)	南部	102		伊佐始良	97
	北部	102		大隅半島	99
山口 (103)	東部	103		熊毛・大島	105
	西部	104			
	長北	103			
徳島 (101)	北部	101	沖縄 (98)	沖縄諸島	102
	南部	104		八重山	97
香川 (98)	-	98			
愛媛 (102)	東予	103			
	中予	101			
	南予	102			

注： 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県の作況指数は早期栽培、普通期栽培を合算したものである。  
また、沖縄県の第二期稲は未確定の要素が多いことから、沖縄県の作況指数の算出には、第一期稲の10a当たり収量と第二期稲の10a当たり平均収量を用いた。

## 7 平成29年産水稻の玄米品位の状況（10月15日現在）

単位：%

全 国 農業地域	区 分	整 粒	未熟粒		被害粒	死米・着色粒
			乳白粒・腹白粒			
全 国	重量割合	70.6	24.4	2.7	5.1	0.9
	前 年 値	72.8	22.8	2.4	4.4	0.6
	対前年差(ポイント)	△2.2	1.6	0.3	0.7	0.3
北 海 道	重量割合	66.9	28.7	5.1	4.5	1.2
	前 年 値	70.7	25.0	5.6	4.4	1.2
	対前年差(ポイント)	△3.8	3.7	△0.5	0.1	0.0
東 北	重量割合	70.0	23.6	1.5	6.3	0.7
	前 年 値	78.9	17.8	1.0	3.3	0.4
	対前年差(ポイント)	△8.9	5.8	0.5	3.0	0.3
北 陸	重量割合	72.5	21.3	2.6	6.3	0.6
	前 年 値	71.4	21.1	2.0	7.6	0.5
	対前年差(ポイント)	1.1	0.2	0.6	△1.3	0.1
関 東・東 山	重量割合	73.0	24.2	2.4	2.9	0.7
	前 年 値	71.0	26.0	2.2	3.1	0.6
	対前年差(ポイント)	2.0	△1.8	0.2	△0.2	0.1
東 海	重量割合	71.1	25.3	3.9	3.6	1.5
	前 年 値	70.6	25.3	1.9	4.1	0.6
	対前年差(ポイント)	0.5	0.0	2.0	△0.5	0.9
近 畿	重量割合	70.1	25.0	4.0	5.0	1.0
	前 年 値	68.1	26.3	3.6	5.8	0.9
	対前年差(ポイント)	2.0	△1.3	0.4	△0.8	0.1
中 国	重量割合	72.3	22.5	3.3	5.3	0.9
	前 年 値	72.2	21.9	3.1	6.0	0.9
	対前年差(ポイント)	0.1	0.6	0.2	△0.7	0.0
四 国	重量割合	66.7	28.9	5.2	4.6	1.3
	前 年 値	69.5	26.4	3.7	4.1	0.7
	対前年差(ポイント)	△2.8	2.5	1.5	0.5	0.6
九 州	重量割合	68.1	26.7	2.2	5.3	0.9
	前 年 値	69.6	26.8	3.4	3.8	0.9
	対前年差(ポイント)	△1.5	△0.1	△1.2	1.5	0.0

注：1 10月15日現在までに刈取り・調製が終了した作況基準筆等の刈取試料を穀粒判別器を用いて品位分析したものであり、次回公表において数値が変動することがある。

2 当該品位分析は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

3 九州には沖縄県のデータを含む。

## 8 平成29年産水稻の刈取期及び刈取済面積割合（10月15日現在）

全 国 都道府県	刈 取 期						刈取済面積割合	
	始 期	最盛期	終 期	最盛期の比較		%	ポイント	
				対平年差	対前年差			
	月 日	月 日	月 日					
全 国	…	…	…	…	…	86	△ 5	
北 海 道	9. 21	10. 2	10. 11	5日遅	4日遅	99	△ 1	
青 森	9. 28	10. 8	…	7日遅	6日遅	76	△ 23	
岩 手	9. 26	10. 10	…	8日遅	6日遅	67	△ 27	
宮 城	9. 25	10. 5	…	5日遅	1日遅	89	△ 8	
秋 田	9. 25	10. 8	…	8日遅	7日遅	83	△ 15	
山 形	9. 25	10. 6	…	6日遅	4日遅	91	△ 8	
福 島	9. 30	10. 12	…	3日遅	1日遅	67	△ 18	
茨 城	8. 29	9. 13	9. 28	1日早	1日早	100	0	
栃 木	9. 10	9. 22	…	1日遅	3日早	93	△ 1	
群 馬	9. 22	…	…	…	…	47	△ 5	
埼 玉	8. 28	9. 24	…	1日早	3日早	88	0	
千 葉	8. 19	9. 3	9. 17	並 み	並 み	100	0	
東 京	9. 24	10. 6	…	1日遅	並 み	85	△ 3	
神 奈 川	9. 15	10. 1	…	1日早	3日早	85	△ 5	
新 潟	9. 7	9. 21	10. 4	1日遅	4日遅	99	△ 1	
富 山	8. 29	9. 14	9. 30	並 み	3日遅	100	0	
石 川	8. 26	9. 12	9. 27	並 み	4日遅	100	0	
福 井	8. 20	9. 9	10. 2	2日早	1日早	100	0	
山 梨	9. 13	9. 29	…	2日早	7日早	86	△ 3	
長 野	9. 13	9. 29	…	1日早	3日早	92	△ 1	
岐 阜	8. 31	10. 4	…	1日遅	1日遅	76	△ 2	
静 岡	8. 26	9. 19	…	2日早	並 み	89	△ 1	
愛 知	8. 28	10. 5	…	1日遅	並 み	70	△ 2	
三 重	8. 20	9. 2	9. 23	2日早	3日遅	100	0	
滋 賀	9. 1	9. 13	10. 1	3日早	2日遅	100	0	
京 都	9. 3	9. 23	…	並 み	2日遅	87	△ 3	
大 阪	9. 12	10. 11	…	2日早	3日早	68	△ 6	
兵 庫	9. 6	10. 1	…	3日遅	2日遅	88	4	
奈 良	9. 8	10. 14	…	並 み	1日早	58	△ 3	
和 歌 山	8. 24	9. 18	10. 14	1日早	並 み	96	0	
鳥 取	9. 7	9. 22	10. 13	2日早	2日早	96	△ 1	
島 根	8. 27	9. 18	10. 13	1日早	並 み	96	△ 2	
岡 山	9. 8	10. 9	…	2日遅	3日遅	61	△ 3	
広 島	9. 2	9. 24	…	2日早	3日早	93	△ 2	
山 口	9. 4	9. 24	…	1日早	1日早	93	△ 2	
徳 島 早期栽培	8. 8	8. 20	8. 31	3日早	並 み	100	0	
普通栽培	8. 23	9. 9	10. 7	2日早	2日遅	98	0	
香 川	8. 22	10. 1	…	1日早	1日遅	85	△ 1	
愛 媛	8. 19	9. 22	…	2日早	1日遅	89	△ 3	
高 知 早期栽培	7. 29	8. 8	8. 19	5日早	1日遅	100	0	
普通栽培	9. 25	10. 7	…	並 み	3日早	90	0	
福 岡	9. 6	10. 3	…	1日早	1日早	83	0	
佐 賀	8. 26	10. 10	…	2日早	1日早	68	6	
長 崎	8. 22	10. 13	…	並 み	1日遅	55	△ 8	
熊 本	8. 14	10. 9	…	並 み	1日遅	63	0	
大 分	9. 18	…	…	…	…	42	△ 6	
宮 崎 早期栽培	7. 26	8. 1	8. 8	1日早	3日遅	100	0	
普通栽培	9. 29	10. 12	…	4日早	3日早	61	7	
鹿 児 島 早期栽培	7. 22	8. 6	8. 22	並 み	4日遅	100	0	
普通栽培	10. 2	…	…	…	…	49	△ 2	
沖 縄 第一期稲	6. 12	6. 29	7. 14	5日遅	6日遅	100	0	
第二期稲	…	…	…	…	…	-	-	

注：1 刈取期の始期、最盛期、終期とは、刈取済みの面積割合がそれぞれ5%、50%、95%に達した期日である。

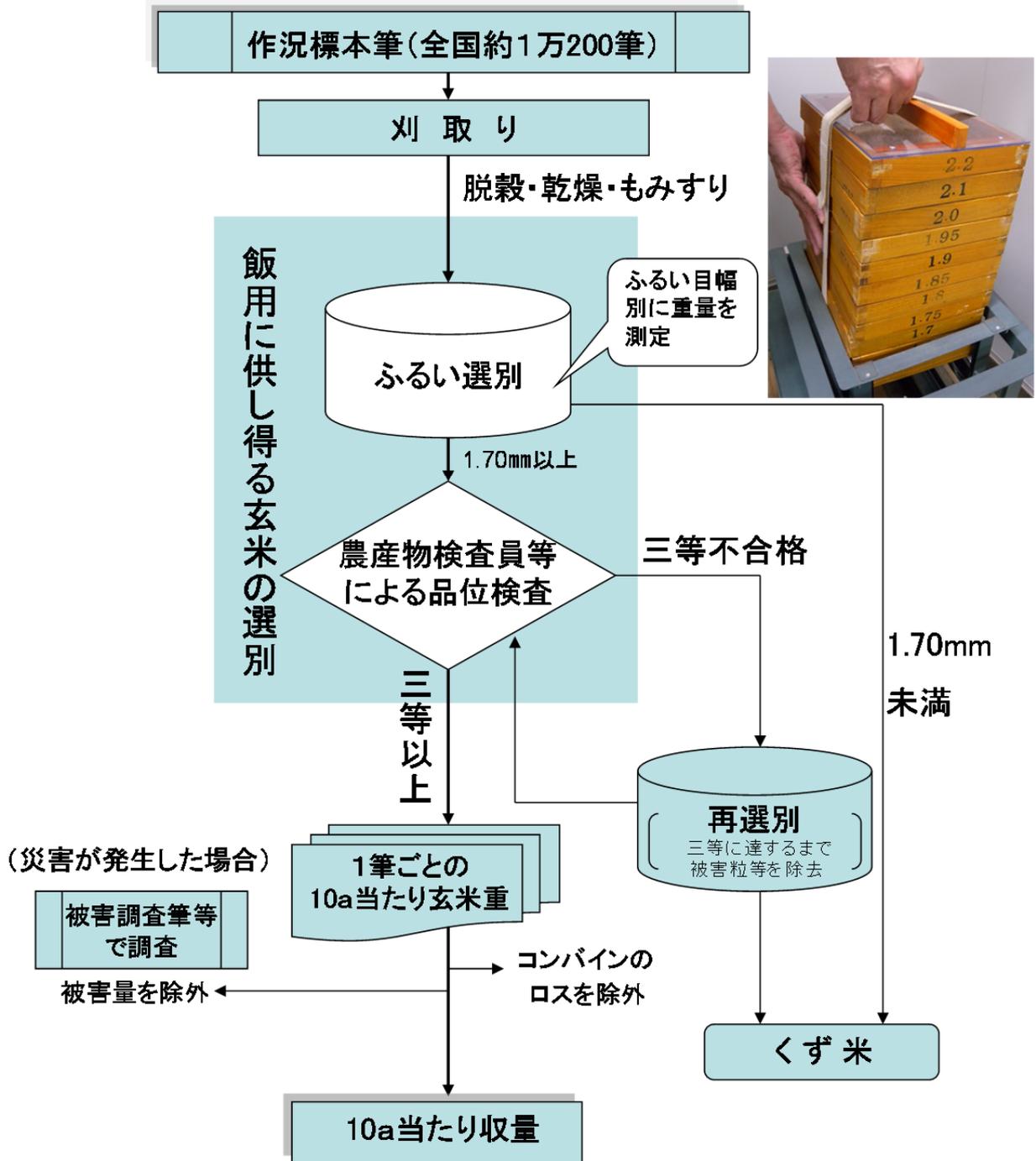
2 全国の「…」は事実不詳を示す。

3 都道府県の「…」は10月15日現在において、その期日に達していないことを示す。

【参考 1】

## 収穫量調査の流れ

○収穫量調査は、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的として、作況標本筆（【参考 2】参照）ごとに一定面積の稲を刈り取り、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別を行い、その重さを計測している（下図参照）。



【参考 2】

作況標本筆<sup>ふで</sup>とは

収穫量の実測調査の対象とした作況標本筆（1枚のほ場<sup>ふで</sup>を筆と呼ぶ。）は、各都道府県の水稲の状況が把握できるように、標本理論に基づいて次のように各地で選定し（全国で1万200筆）調査している。

全国の全ての土地  
(母集団)



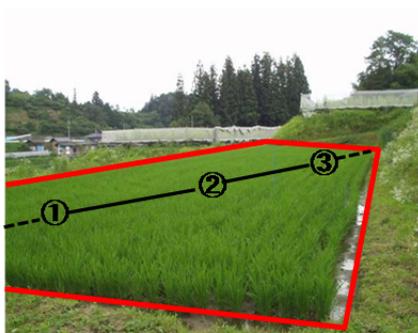
- 1 全国の全ての土地を200m四方（北海道は、400m四方）に区切って編成した単位区のうち、水田が含まれる単位区を調査母集団とし、その中から、無作為抽出法（人間の恣意を排したくじ引きのような選び方）により「標本単位区」を選んでいる。

標本単位区  
(200m四方の土地)



- 2 標本単位区の中から無作為に1枚の水田ほ場を選び、「作況標本筆」としている。

作況標本筆  
(全国で1万200筆)



- 3 各作況標本筆の対角線上の3か所（①、②、③）を実測調査箇所として、調査箇所ごとに1㎡（合計3㎡）分のサンプル採取（坪刈り）を行っている。

## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び予想収穫量調査として実施したものであり、水稻の作付面積、作柄状況・予想収穫量等を明らかにすることにより、生産対策、需給調整、経営安定対策、技術指導等の農政推進のための資料とすることを目的としている。

### 2 調査の対象

調査は、全国の各都道府県を対象に実施している。

### 3 調査対象数

- (1) 作付面積調査 標本単位区：39,369 単位区
- (2) 予想収穫量調査 作況標本筆：10,248 筆 作況基準筆：576 筆

### 4 調査事項

水稻の作付面積、穂数の多少、もみ数の多少等の生育状況、登熟状況、被害状況及び耕種状況

### 5 調査期日

- (1) 作付面積調査：平成 29 年 7 月 15 日現在
- (2) 予想収穫量調査：平成 29 年 10 月 15 日現在

### 6 調査・集計方法

- (1) 作付面積調査  
職員又は統計調査員による標本単位区に対する実測調査により行った。なお、職員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完して取りまとめている。
- (2) 予想収穫量調査  
職員又は統計調査員による作況標本筆及び作況基準筆に対する実測調査により行った。なお、職員又は統計調査員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完して取りまとめている。

### 7 実績精度

作付面積調査の水稻作付面積に係る調査結果（全国）の実績精度（標準誤差率の推定値）は、次のとおりである。

区 分	標準誤差率 (%)
水稻作付面積	0.34

注：標準誤差率 (%) = 標準誤差の推定値 ÷ 推定値 × 100

### 8 用語の解説

- (1) 「青刈り」とは、子実の生産以前に刈り取られて飼肥料用などとして用いられるもの（WC S用稲、わら専用稲等を含む。）のほか、飼料用米、バイオ燃料用米を指す。
- (2) 「作況指数」とは、10 a 当たり平年収量に対する 10 a 当たり予想収量の比率である。  
なお、平成 26 年産以前の作況指数は 1.70mm のふるい目幅で選別された玄米を基に算出していたが、平成 27 年産以降の作況指数は、全国農業地域ごとに、過去 5 か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて 9 割を占めるまでの目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である（各全国農業地域の目幅は次表のとおり）。

全国農業地域名	所 属 都 道 府 県 名	農家等使用目幅
北 海 道	北海道	1.85mm
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1.85mm
北 陸	新潟、富山、石川、福井	1.85mm
関 東 ・ 東 山	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野	1.80mm
東 海	岐阜、静岡、愛知、三重	1.80mm
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1.80mm
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1.80mm
四 国	徳島、香川、愛媛、高知	1.75mm
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	1.80mm
沖 縄	沖縄	1.75mm

- (3) 「10 a 当たり平年収量」とは、水稻の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合いや作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基に作成したその年に予想される 10 a 当たり収量をいう。

## 9 その他

- (1) 本調査（10月15日現在）は、収穫を終えた地域では刈取り実測により行ったが、一部収穫を終えていない地域ではもみ数等を実測し、その後の登熟については気象が平年並みに推移するものとして推定する方法により行った。したがって、今後の気象条件により作柄は変動することがある。また、作付面積は、概数値である。
- (2) 本調査についての確定値は、「平成 29 年産水陸稲の収穫量」として平成 29 年 12 月上旬に公表する予定である。

### 【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。  
【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】  
この結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「米」の「作況調査（水陸稲、麦類、豆類、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）」で御覧いただけます。  
【 [http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/index.html#y4](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y4) 】

### 【関連リンク】

農業生産振興関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞政策統括官  
[http://www.maff.go.jp/j/seisaku\\_tokatu/](http://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/)

#### お問合せ先

- ◎本統計調査結果について
- ・作付面積に関すること  
農林水産省 大臣官房統計部  
生産流通消費統計課 面積統計班  
電話：（代表）03-3502-8111 内線3681  
（直通）03-6744-2045  
FAX：03-5511-8771
  - ・予想収穫量に関すること  
生産流通消費統計課 普通作物統計班  
電話：（代表）03-3502-8111 内線3682  
（直通）03-3502-5687  
FAX：03-5511-8771
- ◎農林水産統計全般について
- 農林水産省 大臣官房統計部  
統計企画管理官 広報普及班  
電話：（代表）03-3502-8111 内線3589  
（直通）03-6744-2037  
FAX：03-3501-9644



**政府統計**

政府統計の総合窓口  
(e-Stat)

<http://www.e-stat.go.jp/>